



岡村病院
院内報

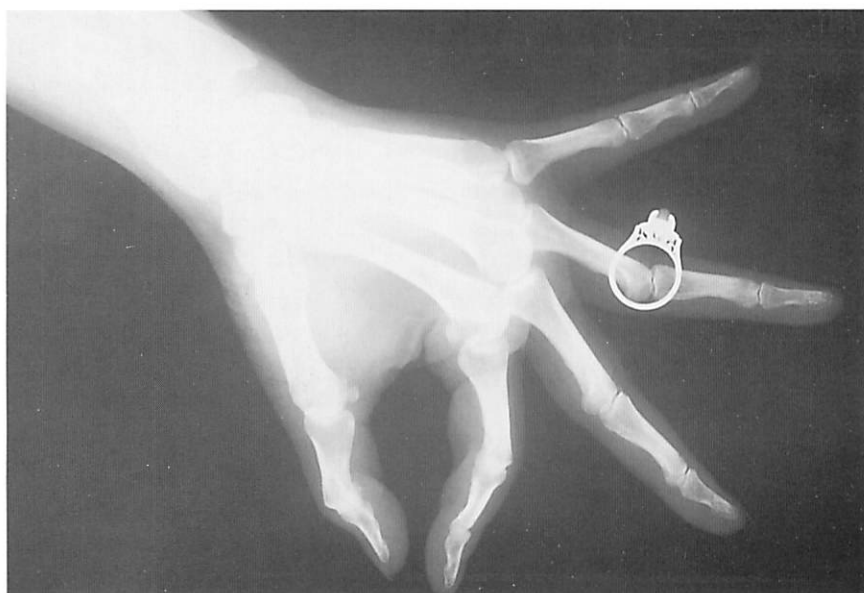
歩 (あゆみ)

第 29 号

発行 岡村病院
編集 歩 (あゆみ)
編集委員会
平成10年6月15日

岡村病院 基本理念

私たちは、患者さん本位を第一に考え
高度な専門医療技術をもって
地域社会に貢献することを目指します。



「指輪」 小谷一先生 写

今月のことば

「仕える心」

弟子達が「自分達の中で誰がいちばん偉いだろうか」と言って、言い争っているのを見て、キリストは「あなたがたの中でいちばん偉い人は仕える人でなければならない。わたしが来たのも仕えられる為ではなく、仕える為である」と言われました。

そして、最後の晩餐の席では、自分から上着を脱ぎ、タオルを腰に巻き、たらいに水を入れて一人ひとり弟子の足を洗われました。

インドで最も貧しい人達のために奉仕したマザー・テレサは、その貧しい人の中にキリストの姿を見たと言っています。

「仕える」と言うことは、言いかえれば「してやる」と言うことではなくて、「させて頂く」と言うことです。

その謙虚な心が、私達医療に携わる者にとって特に大切なのではないのでしょうか。

国公立病院の 直面する課題

院長 岡村 高雄
(心臓血管外科科長)



1) 国公立病院の問題点

日本は国、地方自治体共に財政再建が21世紀に向けて急務とされており。この為、医療保険改革が行われ、医療費の自己負担が昨年9月より増大しました。その一方で国公立病院の直面している問題点はまだ十分に議論をされていないように思われます。

問題点の一つは構造的な赤字であります。1996年度で全国の自治体病院と国立病院へつぎ込まれた繰入金金は年間8,000億円近くになっているといわれています。国公立病院はその設備費(病院建築費等)を税金である一般会計から支出し、さらに単年度毎の赤字を我々の税金で補っているのが現実であります。私共の民間病院では厚生省によると設備費は日々の診療報酬に含まれているといえます。しかし、国公立病院と民間病院では同じ診療報酬で診察をしながら、一方ではその設備費を税金で支出し、民間病院は借金をして返済をして行かなければならないと言うのは明らかに自由競争社会の公平さを欠くものと考えます。

また、自治体病院では全国平均で年間1施設当たり6億円の赤字を発生し、1992年以降ほぼ連続して、赤字が発生しております。民間病院ならばとくに倒産して不思議ではない状況であります。これらの赤字経営の話になると必ず出てくる赤字の原因として、高度で特殊な医療を行い、採算をとることが困難なものに対しても自治体病院は対応をしているからであると言う話になります。具体的に何が高度医療であるかとなると「がん、循環器の医療」が高度医療だとされており。しかし、がん、循環器の多くの病気はもはや非常にありふれた病気となり、多くの民間病院で十分な治療が可能な時代であります。また、逆に民間病院が国立、自治体病院より進歩しているところもあり、もはや高度医療という時代は終わりつつあります。そ

して、がん、循環器の病気を積極的に治療している民間病院が赤字経営に陥っていると言うような話は聞いたことがありません。つまり、高度医療を行うことは必ずしも赤字経営につながるものではなく、原因は他にあると考えざるを得ないのです。

一般的に言われている最大の原因は人件費の比率が非常に高いこと、病院全体の効率化が低いこと、一部の職員に労働意欲の低下が見られる事です。高知県のある県立病院では病院全体の収入に占める人件費の割合が69.6%であります。収入の残り約30%から薬品代金や、病院の設備の維持費などを差し引くと当然赤字となります。一般企業から考えても人件費の比率が70%近いと言う事は異常であり、民間病院ではあり得ないことです。

私も国公立病院で働いている多くの医師を知っていますが、彼らの多くは大変忙しく、一生懸命に働いております。しかし、残念な事に一部の職員の中には労働意欲の低下している人もあり、効率良く運営をされていないように思われます。

自治体病院の中でも十分黒字経営を行っている病院もあります。黒字経営を行っている自治体病院の共通する特徴は病院長が権限を有し、リーダーシップをとって経営を行える病院であります。現在の官の発想である、責任の所在が明確でなく、最終責任を誰もがとらないと言う考えを改めて、責任者に権限を与え、十分責任を果たせない場合は自治体が罷免出来るようなシステムに変更させる必要があると思われ。ます。

自治体病院はその経営実態が報告され、新聞紙上でも把握されますが、国立病院にいたっては私共の税金が多額に投入されているにもかかわらず、残念ながら、経営実態が公表されず、ほとんど謎であります。これは、黒字、赤字の問題以前の話であり、速やかにその実体が公開される必要があると考えます。実際、私が国立

大学病院勤務時代に厚生省は全国の国立病院の赤字ランキングを持っていると言っておりましたし、その実体を十分把握している筈であります。

2) 今後の国公立病院の役割

時代の流れは規制緩和と自由競争の時代であります。今後は国公立病院は全ての分野に於いて国民の税金の恩恵をこうむるのではなく、一部の必要な分野のみに税金を投入し、多くは一般の民間病院と同様の立場で、自由競争の中に入るか、国公立病院の一部を民間病院に払い下げるくらいの処置が必要と考えます。

国立病院の再編成がすでに始まっていますが、現在の再編の方向は不採算部門からの撤退であります。つまり、がん、循環器等の一般診療に重点を置き、不採算の部門を切り捨てる方向で

あります。これでは税金を投入して国民全体の医療の質を確保する役割を果たせないと考えます。国公立病院に税金を投入する事は決して悪いことではありませんが、投入する限りは、現在の医療では不採算部門であり、民間病院が担えない分野、高知県で言えば僻地医療や特殊な感染症、難病の治療、重症熱傷の治療、エイズの治療、遺伝子治療、未熟児の治療、腎臓移植、がん末期のホスピス、新人の医師の研修病院、新しい医療技術の開発、基礎研究と言った分野に限定すべきであります。

時代の流れは非常に速く、医療の分野も急速に変化しつつあります。国公立病院も時代の流れに十分な対応をして行くことが、今後の国民の医療の質の向上と財政再建の為に必要と考えます。

随想

出会いを大切に

総婦長 土田 富子

いつの頃からか、桜に魅せられ春になると桜とともに北上の旅に出かけます。ヒガンザクラ・ヤマザクラ・ソメイヨシノ等々種類も数えきれない程ありますが、艶やかさと儂さとの両面を秘め、又、潔く散りゆくところに魅かれたのかもしれない。その旅先でさまざまな人との出会いがあります。その土地ならではの雰囲気・暖かさとやさしさにふれることができるのも旅の魅力の一つでもあります。旅の場合は一度だけの出会いとなることがほとんどですが、その人達の暖かい心にふれると、いつまでも嬉しい旅の思い出として残り、もう一度行ってみたいという気持ちにかきたてられます。反面、嫌なことに出会えばその旅も興ざめとなり、二度と行きたくない場所として残ってきます。

このようなことは旅先だけの話でなく、現実、私達のまわりにおいても同じことが言えるのではないのでしょうか。特に、私達医療に携わるものとしては、患者さんとの出会いがこれにあてはまってきます。

私達と患者さんの出会いは、患者さんが病院

の入口を入られたときから始まります。旅行先との違いは、来院される方は、どこかに病をもって来られている方がほとんどであるというところですね。受付における対応・外来或いは病棟でのかかわりと、それぞれのかかわり方は違いますが、その時の私達の対応の仕方により、患者さんの気持は左右されるものです。どんなによい医療を受け、元気になられても、どこかに置いて不快な出来ごとにあえば、いつまでも嫌な思いとして残り、二度と行きたくない病院という印象を受けるでしょう。そのような気持にさせない為にも私達一人ひとりがいつも患者さんの立場に立って行動する、かかわっていくという気持ちを大切にすれば、いい関係が保てるものです。人の出会いは、数々ありますが、その場は一度きりのものです。よくするも、悪くするも、私達の心掛け次第であるということを忘れず日々努力していきたいものです。



尾瀬沼

大川筋界隈Ⅱ

— 戦中・戦後 —

高知市保健所

所長 森岡茂治



「歩（あゆみ）」21号に高松先生が新屋敷行き
の土電バスを書いておられましたが、その
終点の新屋敷のバス停の真前に、私は小高坂
小学時代住んでいました。

そして母方の祖父母が大川筋に住んでいて、
「大川筋2丁目・江ノ口川沿い」の写真で、同
じ建物が並んでおり、洋館から3、4軒目が祖
父の家でした。大川寿賀・春江と言いまして、
大川筋に大川と言う人が住んでいた訳です。

子供ごころに「じいさんて、すごいな—と思っ
ていました。自分の名前の付いた町に住んでい
るので……………」、祖父母には五人の娘と、一
番末に男の子が居ました。その長女が私の母で、
私を頭に4人の男の子（戦後一人生まれ5人兄
弟でしたが）がありました。

戦中戦後、戦災や大陸からの引き揚げで、3
人の娘が子連れで同居し、末の娘が越前町に住
んで居り、いとこが近くに沢山居ましたので、
大川筋や新屋敷が拠点となり、鏡川、高知公園、
小高坂山、久万川、遠くは五台山と、ちびっ子
を引き連れて遊び回ったものです。

栄養状態も悪い時代で、私も小高坂小学から
城北中学に入学した途端、肺浸潤で1年休学、
叔父の復員で3人のいとこは横須賀へ、私はそ
の後小津高校へ、父が中央保健所長をしていた
ので、庁舎の新築と共に官舎に入り、現在は高
知県立女子大学の運動場になっている北門筋に
移り住む事となりました。

薫的さんを通して城北中、大川筋を通して小
津高校へ、確か私が中学時代が高校時代に今田
の文具店が出来たと思います。奥さんが元保健
所の保健婦さんだったので、母親がひいきにし
てあげなさいとの事で、通学の行き帰りに立ち
寄ったものです。

尾木食堂は、以前は肉屋も一緒に営業してい
たと思いますが、肉は時にお使いで買いに行っ
た事がありますが、食堂は年に1回有るか無い



大川筋2丁目・江ノ口川沿い（昭和38年）
（島総一郎氏写真集より）

か、家にお客さんが来た時、親子丼の出前を取っ
て、ご相伴に預かった事があるくらいで、余り
外食の習慣もない時代で、店頭飾った美味し
そうな丼物や、カレーライス、焼きめしの見本
を横目に見て前を通ったものです。

岡村病院は戦後まもなく復員された、現院長
のお父さんが、私の祖父の家から2、3軒西の
同じ建物で岡村外科を開業され、そのころまわ
りには診療所も無く、内科疾患の患者もたくさ
ん飛び込んで来たと思います。

江の口地区の中核的な医療機関として発展し、
地域医療に貢献して来ましたが、現在の岡村
病院の歴史です。

戦中戦後の大川筋と岡村病院について語っ
て来ましたが、その後、東京に勤めていた叔父が横
浜に居を構えていましたので、祖父母も昭和40
年代前半にそちらに移り住むことになりました。

又、私達従兄弟同士も大きくなり、それぞれ
のつき合いを持つようになり、大学はほとんど
県外に出て関東、関西に住むことになりました
が、現在4人が高知に住み、2番目の叔母は、
つい先頃亡くなりましたが、他は健在で、祖父
母の健在であった頃1年に1回くらい叔父叔母、
私達従兄弟が集まりを持っていましたが、現在
は祖父の寿賀の1字をとって寿会（ことぶき会）
として、毎年正月2日に集まりを持っています。

以上が大川筋に関する私の思い出です。

検査室だより

新型肝炎ウイルス発見



検査室
上野留美

肝炎ウイルスとは、肝硬変や肝がんの原因ともなるウイルスで経口感染するA型、主に血液を介して感染するB型、C型など6種類が確認されています。この肝炎ウイルスについて研究している自治医科大学教授らのグループが、輸血直後に肝炎にかかった患者3人の血清から新型の肝炎ウイルスとみられる「TTウイルス」(TTV)の遺伝子を発見したというお話しを紹介します。

1980年代まで、全輸血例の16~18%の高率で発生した輸血後肝炎はB型、C型肝炎ウイルスの発見と献血時の検査で激減しました。その後1995年、米国でG型肝炎ウイルスが発見されましたが原因不明の肝炎は2~3%の割合で発生し続けています。

今回「TTV」発見を支えたのは、国立金沢病院が1988年から冷凍保存し続けてきた約800人分の輸血前、輸血後の血清の存在でした。この保存血清を検査し、輸血後肝炎を発症したものの、既存の肝炎ウイルスには感染していない患者5人を対象に1996年11月から病原ウイルスの遺伝子分析が進められました。

その結果昨年9月、大量輸血を受けた当時50歳代の男性の血清から輸血前血清にはない遺伝子が発見され、既存ウイルスと比較した結果、未知のウイルスと分かったそうです。

今回の新型肝炎ウイルス発見が、原因不明の輸血後肝炎の解明につながればと思います。

また、この研究グループは「TTV」の肝炎発症率のほかにも肝硬変や肝がんとの関連などについても研究中なので、今後の報告にも期待したいと思います。

最後に、この新型ウイルス「TTV」はウイルスの見つかった患者のイニシャルから「TT」と命名されたそうです。

(読売新聞1998年2月9日(日)の記事を参考にしました)

患者さんからの
お便り

川柳に託して

高知市八反町 松本鈴恵

病院での長い入院生活の思いを、老いの一人言と申しましょうか、川柳風にしてみました。

- 1 美しき ナースの笑みに 励まされ
- 2 熱が出て 看護婦おとずれ 安堵する
- 3 ありがたや 昼夜問わずの 介護なり
- 4 老いにむち これしき怪我に 負けられぬ
- 5 怪我なんぞ 八十路の人生 これからや
- 6 あれこれと リハビリこなし 気力増す
- 7 あやまちで すこやかさ知る 愚かさよ
- 8 快方に がまんしどころ 泣きどころ
- 9 リハビリで 立てば歩めの 稚児となり
- 10 くつろぎも 退屈もあり 一人部屋
- 11 ひん孫の 元気なみまい なごみたり
- 12 子育ては 至福の時ぞ 大切に
- 13 指をくり 退院間近 気もそぞろ
- 14 見舞来る 友と会話で 四季を香ぐ
- 15 ヒマつぶし 数字パズルに のめりこみ

救急車で運びこまれ、激痛に身じろぎも出来なかったこの体が、お医者様はじめ看護婦さん達の手厚い看護のお蔭様にて、なんとか歩行出来る様になり、心から感謝の気持ち一杯でございます。

会話

理学療法室で並んで電気をかけておられた患者さんの会話

- A この〇〇先生はやさしいね。
- B この頃はどこでも先生は皆やさしいぞね。看護婦さんはえらそうな所もある。
- A そうよ、大体、大きな病院の看護婦さんはえらそうなの。
- B けど、この看護婦さんはみんなかわいらしい。

(アリガトウ ゴザイマシタ)

俳句ポスト

水田 雅吉子

今回は私の都合で句評を休ませて頂きました。
ご投句頂いた皆様にお詫び申し上げます。

* 高松 和永

雨の中紅きアメリカ花水木
若葉には恵みの雨もはや三日
雨上り櫻若葉の輝けり
朝歩き真白き蓮の咲き初めし
子規堂を訪ねて伊予の春過ぎぬ

* 青木 静江

見飽きたる狭庭の面も夏に入る
雀らの軒に並びぬ走り梅雨
目立たずに市井の暮らしや楠の花
翁草咲きぬ小康保つ身に

リラ匂う誰も来ぬ日は門に出て

* 永野すみ子

啓蟄や土塊蹴りて鳥の立つ
穴道湖の永永蜺汁旨し
鯉の背の見へ隠れして花筏
草奔の志士の里に鶯の鳴く

* 秋山 武子

収穫の大根葉付きのまま配る
米櫃に米の満ちたる冬麗

* 八木 敬

翳ありとふ検診結果万愚節
水曜の午後は休診豆の花

* 奥山 貴司

小雨降る新樹の道をひとりゆく
家毎に花ある初夏の裏通り

* 三木 目高

新緑の山もくもくと絵はゴッホ

* 雅吉子

五線譜のピクルス・レモン夏嵐

ひろば

社会に出て

4 F 看護婦

岡林 都子



岡村病院に勤務してからもう5ヶ月がこようとしてます。私にとっては、初めての社会進出であり、初めて仕事をもつわけで、仕事つまり看護婦としての業務もきちんとこなさないといけないし、その上で、一個の社会人としての常識や人間関係のあり方、責任と信頼が重視されてくるのを日々感じています。

一番大事だなと思うことは、“心配り” “気づき” ではないでしょうか。これが私には欠けていると感じます。これができれば一人前の大人になれるのかも知れません。

私には子供がいますが、子育てをしている時に、“私は一度も社会にでたこともないし、社会に貢献したい”なんて考えていましたが、そうは簡単に社会に貢献できないことを思い知らされました。

社会に一步足をつっこんだばかりの私ですがこれからがんばっていきますので、よろしくお願ひします。

病院給食委託業務に携わって

四国医療サービス株式会社
管理栄養士

仲渡 恒美



四国医療サービス病院給食委託業務が岡村病院にて4月より本格的にスタートしました。

病院での給食委託業務は初めてで何かと戸惑いがありましたが、岡村病院さんのご協力によって現在に至っております。

我が社の給食部門は手作りを基本とし、患者さんに喜んで食べてもらえる食事を提供することをモットーとしています。

まず、その先がけとして温冷配膳車はもとより、日々の献立作成の中に選択メニューを取り入れることによって、より一層患者さんに食べる楽しさだけでなく選ぶ楽しさをも知って頂くべく努力をしております。

また管理栄養士の山本さんともコミュニケーションを取りながら、献立・栄養状況・衛生管理等、最善に気を配りつつ、調理スタッフ一同「ホテルの食事」を目指し頑張っておりまして、思っておりますのでこれからもよろしくお願ひします。

“リハビリテーション”の語について

理学療法士 永野 一水

語源的にはRehabilitationの語の中核をなすのはhabilisというラテン語の形容詞で、“すぐれた”“望ましい”などの意味をもっている。(Re再び、-ation~すること) “リハビリテーション”の語は中世ラテン語からきたもので地位、法的権利、名誉、資産などを失った者に対し、それらを正式の行動または宣言によって以前の状態に回復することを意味している。数多くの用例からも古くは“破門の取消し”“以前の地位への再任命”などの意味で使われ、やや下って“無実の罪の取消し”20世紀に入っては“社会復帰”を意味するようになってきた。リハビリテーションという語が、現在のように医学的な意味に使われるようになったのは比較的新しく、第一次世界大戦の頃からであり、1917～18年にアメリカ陸軍軍医の下に作られ、戦傷兵に対して身体的回復と社会復帰を目的としてリハビリが行われた。この頃より障害者についてリハビリテーションという語が医学的な意味に使われるようになったとされている。



ホームページ開設のご案内

この度、皆様と交流を深めて、少しでもよい医療が出来ますように、ホームページを開設いたしました。内容は、沿革、報道記録、看護部、院内設備、当院で行っている医療等をご紹介します。

医療については一部をご紹介しますので、今後順次各診療科目について紹介していく予定です。

ぜひ一度下記のアドレスにアクセスしてみてください。

「ホームページアドレス」 <http://www.okamura-hp.or.jp>

第10回健康講座のお知らせ

日時 6月27日(土)

午後1時30分～3時30分

場所 岡村病院2階会議室

会費 無料

演題 「成人病」から「生活習慣病」へ
—その予防と対策—

講師 岡村病院内科科長 川村 誠

第9回健康講座のご報告

去る4月25日(土)午後1時30分より、岡村病院外科科長、竹内一八先生を講師に「大腸ガンの予防と早期発見」と題して健康講座が開催され30名余りの方が出席されました。

ガン発生のメカニズム、ポリープの種類、検査の方法、ガン予防のポイントなどスライドを使って分かりやすく説明して下さり、また食事について管理栄養士が話を致しました。

健康講座もはや9回目ですが、このような会を続けることにより、健康な生活を送るため身近な勉強の場となって少しでもお役に立てたらと心から感じました。

(管理栄養士 山本)

スワン会ボーリング大会結果報告

5月12日(火)午後6時30分から、スワン会主催のボーリング大会をボールジャンボにて行うことができました。参加者は16名、2ゲームのトータルで競いあいました。結果は(5位まで)下記のとおりです。

順位	氏名	順位	氏名
1	高橋 典子	4	仙頭 知恵
2	上野 留美	5	川村 近
3	高橋 利恵		



整形外科に



谷口 慎一郎 先生
日本整形外科学会・リハ
ビリテーション学会・リ
ウマチ学会認定医
牛田享宏先生の後任とし
て高知医大から来て下さっ
ています(毎週火曜日)

非常勤医師紹介



間崎 民夫 先生
東邦大学医学部卒
医学博士
専門 内科(血液学)
石立クリニック院長
高知市石立町

ニューフェイス紹介



鈴木 恵子 さん
事務
高知小津高校卒
趣味 音楽鑑賞



武内 理恵 さん
事務
高知南高校卒
趣味 映画鑑賞



横山 奈美 さん
准看護婦
高知中央高校衛生看護科卒
趣味 音楽鑑賞



大川 瞳 さん
准看護婦
高知中央高校衛生看護科卒
趣味 ショッピング



小野山百恵 さん
看護婦
香川西高校衛生看護専攻科
趣味 映画鑑賞



岡田 智佳 さん
理学療法助手
趣味 スポーツ



指吸 麻子 さん
理学療法助手(パート)
趣味 油絵

看護学生さんと出身校



伊野部満絵さん
(当院理学療法助手)



今井採也香さん
(高知小津高校)



竹原 芳奈さん
(窪川高校)

おめでとうございます

<合格>

●看護婦国家試験

田岡 亜希さん 田辺かおりさん
久保 美佳さん

●准看護婦試験

久岡 美穂さん 加持 理沙さん
横山ちひろさん 大野 理恵さん

<進学>

斉藤美智子さん 県医師会看護専門学校へ
加持 理沙さん ”
横山ちひろさん 中央高校看護専攻科へ
大野 理恵さん ”
斉藤 梢さん ”
坂口 清香さん 県立総合看護専門学校2年

編集後記

今回は、新しく発足した「高知市保健所」の
初代所長森岡茂治先生からご寄稿いただき、大
川筋の写真は島総一郎氏からお借り致しまし
た。また表紙は小谷放射線科内科院長小谷了一
先生から珍しい写真をお寄せ頂き、その他、皆
様からも多数ご投稿、ありがとうございました。
今後共よろしくご協力お願いいたします。